



注意事項(お出かけ前にこちらをご覧ください)

バーベキュー場、キャンプ場ごとにルールが異なります。事前確認をお忘れなく！

● **暑い時期は、日差し対策をしっかり行い、熱中症に注意しましょう。**

また、アルコール類は利尿作用があるため水分補給にはならず、逆に脱水症状の原因になります。水分補給はしっかりと行いましょう。

● **食中毒への対策として、衛生管理を万全に行いましょう。**

特に暑い時期のバーベキューでは、食中毒のリスクが高まるため、クーラーボックスや保冷材を使い、低温で食材を管理しましょう。手を良く洗い、まな板やナイフは除菌してから使うなど、衛生管理も重要です。また、食材によってトングを変える、火をしっかり通すなど、調理方法も大切です。

● すべてのバーベキュー場、キャンプ場が、何でも持ち込めるわけではありません。

食材・ドリンクの持ち込みルールや使用機材等もバーベキュー場、キャンプ場ごとに異なりますので、事前確認はマストです！

● 着火材の扱い方には注意が必要

ゼリータイプ（ジェルタイプ）の着火剤での事故が多く報告されています。ゼリータイプは「揮発性が高く、引火しやすい」性質があり、継ぎ足しの際に引火したり、着火剤が飛び散りやけどをしたり、衣類に燃え移るといった事故が起きています。もし、ゼリータイプを使う場合は、絶対に”継ぎ足し”はしないでください。

● ゴミは正しく分別しましょう。

決められた場所に分別して捨てるのがルールです。ゴミ捨て場がない場合は必ず持ち帰って処分しましょう。

● 炭を土に埋めることは絶対にNG！

炭火を後始末する際は絶対に土に埋めてはいけません。マナー違反であると同時に炭火は簡単には消えないので、そのまま埋めてしまうと火事や火傷の原因になります。また、炭は土に還ることがないため、環境破壊にもつながります。事前にバーベキュースポット指定の破棄方法を確認しておきましょう。

● 大声での騒ぎすぎや大音量の音楽を控え、周囲の人への配慮を忘れないで皆で楽しみましょう。

● 施設利用時間等のほか「火が使えるのは〇時まで」と決められている場所もあるので、施設の利用規約を確認しましょう。

● お子様の迷子に注意しましょう。

迷子になった時の、集合場所等を決めておきましょう。また、水辺付近でのバーベキューは、特に安全に気を付けて事故が無いよう楽しみましょう。

マナーを守りながら楽しい思い出を作りましょう！